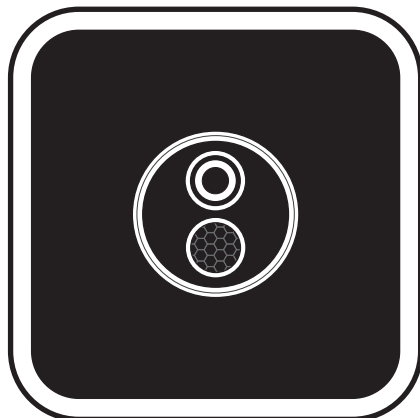


SDカード録画式 液晶画面付 センサーカメラ 取扱説明書



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
この取扱説明書とご購入日がわかる、レシート、販売証明書、伝票等と一緒に保管してください。
ご使用前に使用上のご注意及び保証規定を必ずお読みください。

重要なお知らせ

- 本製品は、盗難防止機具・犯罪防止機具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害については当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

安全上のご注意 使用前によくお読みいただき、正しくご使用ください。

⚠ 警告 【人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容】

- 乾電池のプラス（+）、マイナス（-）を間違えてセットしないでください。間違えてセットしますと乾電池が急激に発熱し爆発や液漏れにより損傷を負うことがあります。液が皮膚に付着した場合は、すぐに流水で良く洗い流してください。目に入った場合は医師にご相談ください。また、飛び散った液はティッシュペーパーなどできれいに拭き取ってください。
- 外した電池は小さなお子様の手の届かないところで保管するか廃棄してください。

⚠ ご注意 【人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容】

- 分解や、改造・修理をしないでください。感電の原因になります。
- 高温多湿になる場所への設置や使用はしないでください。発熱、発火、故障の原因となります。
- 異常が発生したらすぐに電池を取り外してください。また、コンセントから抜いてください。発熱、発火の原因になります。

- 機器を取り付ける壁面の材質・厚みに注意して、確実に固定してください。

使用上のご注意 必ずお読みください。

電池とACアダプターについて

- 単3形アルカリ乾電池以外の充電電池などは使用しないでください。動作しない場合があります。
- 電池のプラス（+）、マイナス（-）をショートしないように取り扱ってください。
- 電池を暖房機の近くなどで使用・保存しないでください。液漏れの原因になります。
- 電池をセットするときは、電池の極性（+/-）を間違えないようにしてください。
- 濡れた手や、機器が濡れているときに電池交換をしないでください。故障の原因となります。
- 電池を落下させたり、電池に圧力や衝撃を加えるなどしないようにしてください。液漏れの原因となります。
- 本商品を使用しないで保存するときは、必ず電池を抜いておいてください。そのままにしておきますと液漏れし商品が腐食して使用できなくなります。
- 電池と専用ACアダプターは絶対に併用しないでください。電池の液漏れや故障の原因となります。
- 専用ACアダプターを使用する場合は、雨に濡れる場所で使用しないでください。故障の原因となります。

●SDカードについて

本機は32GBまでのmicroSD/SDHCカードに対応しております。マルチメディア(MMC)カードには対応していません。microSDカードを本体背面カバーのマグネットに近づけないでください。磁気によりデータの消失や破損の原因となります。microSDカードは正しい方向でセットしてください。逆に入れたり、無理に押し込みますと抜けなくなったり、破損の原因となります。以前に何らかの機器で使用していたmicroSD/SDHCカードをご使用になる場合、本機で使用できないことがありますので、カメラ本体かパソコンでフォーマット(初期化)してからご使用いただくか、新しいmicroSD/SDHCカードをご用意ください。※フォーマット(初期化)するとデータは全て消えます。

●液晶画面について

液晶の特性上、点灯しない点(ドット)や常に点灯する点が存在したり、画面の明るさにムラが出たりすることがありますが故障ではありませんので、保証の対象外となります。液晶画面に強い衝撃を与えたり、強く押しついたりしないでください。液晶画面の割れや液漏れの原因となります。長時間変化のない画像を表示させたままにすると液晶画面に残像が残ってしまう場合があります。

●防水保護等級について

IECが定める保護等級(IPX5)に相当する防噴流仕様となっておりますので、雨が降る場所への設置が可能です。なるべく雨のかからない設置場所をお選びください。また完全防水ではありませんので水のたまる場所に置いて使用しないでください。背面カバーのネジのゆるみ等にご注意いただき、背面カバーを外したまま使用しないでください。水が入り故障の原因となります。
※ACジャック部は防水構造ではありませんので、ACアダプターをご使用の場合、雨のかかる場所では使用できません。

●昼間撮影について

直射日光や強い光が当たる場所(逆光状態)や背景が白っぽい場所では、被写体の映像が映りにくくなります。

●夜間撮影について

周囲が暗くなると内蔵の明暗センサーが働き自動で夜間撮影モードに切り替わります。夜間撮影モードになるとカメラから赤外線を投光し赤外線撮影を行います。最大5mまで赤外線撮影が可能です。明暗センサーは撮影範囲内の明るさではなく、カメラ本体設置場所の明るさで動作しますので、明るい場所を撮影している場合でも本体設置場所が影や暗い状態にあると、夜間撮影モードに切り替わります。夜間撮影時は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。取り付ける場所によっては赤外線が反射してしまい、画像が白くなることがあります。夜間撮影モードはカメラ本体設置場所が明るくなると自動で終了します。

●時計機能について

本機の時計表示は内蔵クロックによってカウントされております。内蔵クロックは月差で約3分程度の誤差が生じます。防犯上の録画は時刻表示が重要になる場合がありますので、定期的に時刻を確認の上、正しい時刻に補正して頂くことをおすすめします。

●人感センサーについて

本機の“動体検知機能”は、カメラに装備される人感センサーによって行われます。このセンサーは、PIR (Passive Infra Red) 赤外線センサーです。周囲の温度変化を感知して動作する仕組みとなっております。感知エリアは、カメラ正面より前方向約5m以内、左右上下に約120度ずつ(高さ1.5m設置時)の範囲となっております。この感知エリア内で、熱(赤外線)を発生する物体(人や動物)が移動することによってセンサーが作動します。

△ご注意

- 赤外線の変化を感知するため、動物(犬や猫)によって作動する場合があります。
- 感知エリア内であっても、人が全く動かない場合は感知しない場合があります。
- 気温と人の体温が近い場合やゆっくりした移動時は感知しにくい場合があります。
- センサーが感知してから録画されるまでに若干のタイムラグがありますので、本機を対象者が横切った場合はその対象者が録画されない場合があります。
- センサーに向かって正面より近づく場合は感知距離が短くなる場合があります。
- 草木など動きやすい物を検知する場合があります。
- ガラス越しにはセンサーは反応しません。
- 猛暑日には感度が悪くなることがあります。

データについて

万一microSDカードが故障した場合、データの復旧はできません。一般的にmicroSDカードは消耗品として位置づけがされており、長期間の保存先としては十分な媒体ではありません。必要なデータ(証拠映像など)は他の記録媒体にもバックアップを取って頂くことをお勧めいたします。本機の不具合または外部メディアの不具合・修理など、何らかの原因で本機または接続した外部メディアのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保障、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。また、いかなる場合においても当社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますのであらかじめご了承ください。

本商品を購入後1年以内に発生した故障、不具合の場合は下記の無償保証規定に従って無償で修理又は交換いたします。故障の原因を明確にして当社までご連絡ください。本商品には保証書はついていません。お買い求めになった店舗のレシートの写しを保証書に代えて保管してください。無償保証を行う時は、レシートの写しを添えて当社のお客さま相談室にご連絡ください。

保証規定 無償保証期間は購入後1年間です。

- 取扱説明書および本書の注意書きに従った正常な使用で、保証期間内に故障した場合、無償修理又は交換いたします。
- 故障の場合は直接、弊社のお客さま相談室に電話・FAXなどでご連絡ください。
- 無償保証に該当する故障の場合は往復の送料は弊社が負担いたします。

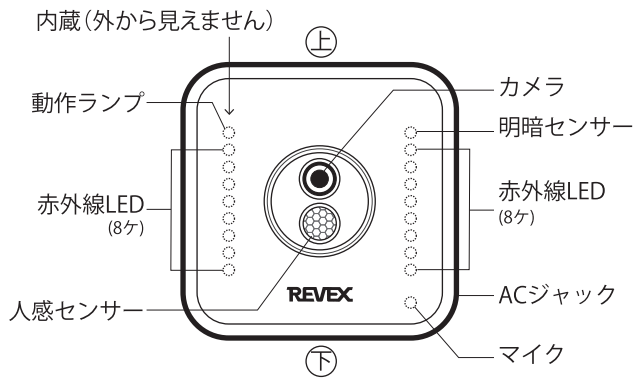
無償保証規定

保証期間内でも、次のような場合には有料修理となり、運送費・諸掛費用はおお客様のご負担となります。

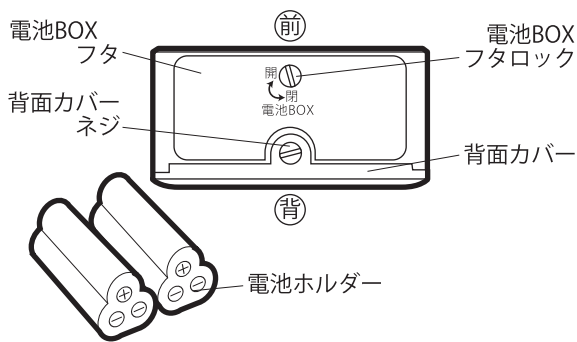
- ①使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
- ②お買い上げ後の落下、取付場所の移動、輸送、不適當保存による故障および損傷。
- ③火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障。
- ④一般家庭以外(例えば業務用の繁雑、長期使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑤お買い上げ日を証明するレシートの写しがない場合。

各部の名称

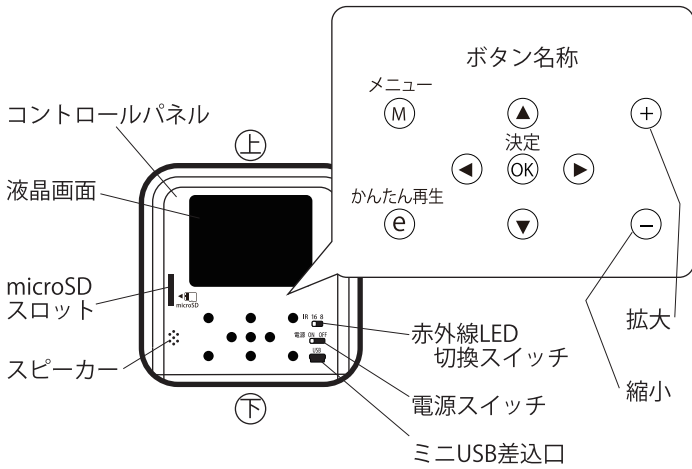
本体正面



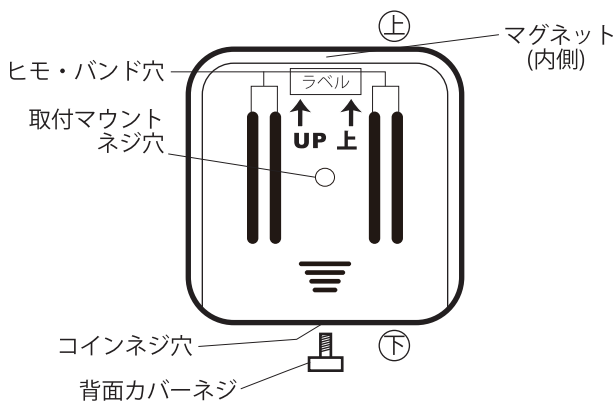
本体底面



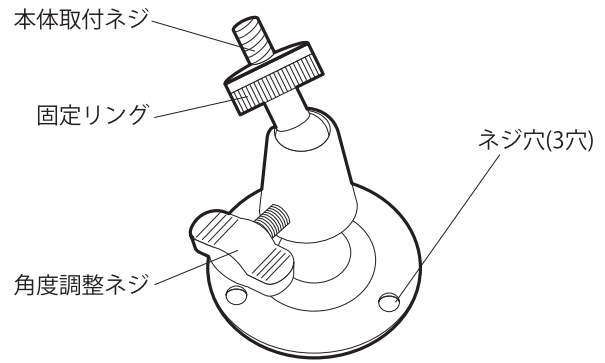
本体背面 (背面カバーを外した状態 コントロールパネル)



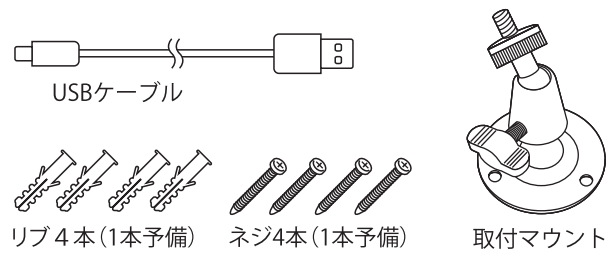
背面カバー



取付マウント



付属品

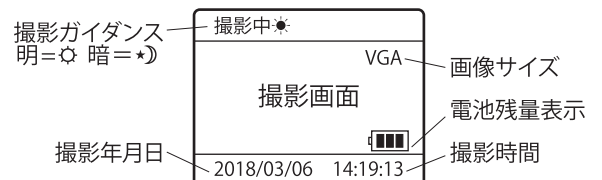


液晶画面

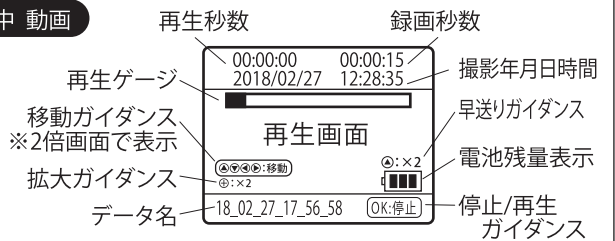
撮影中 動画



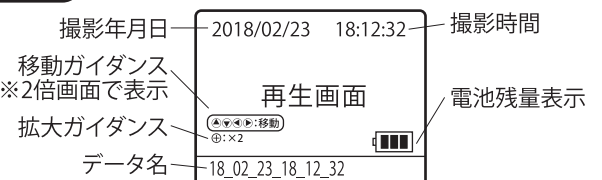
撮影中 写真



再生中 動画



再生中 写真

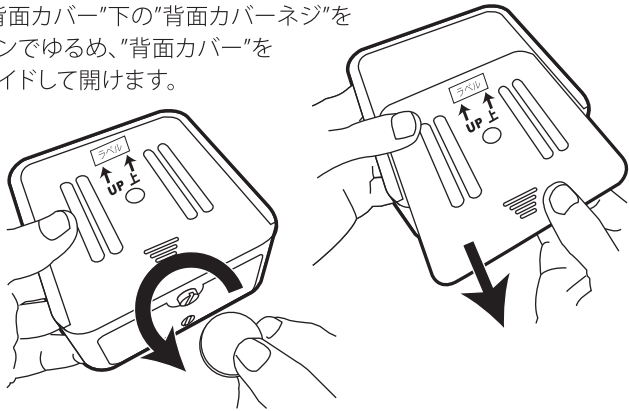


使用方法

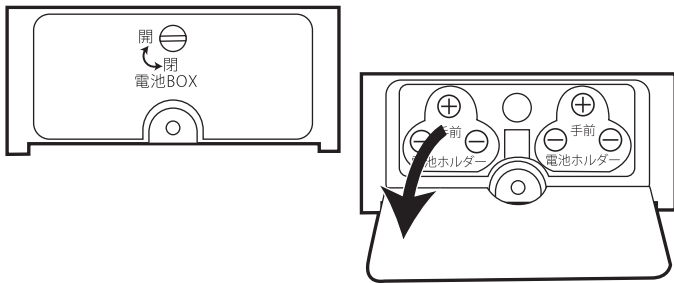
お客様が用意するもの:新品の単3形アルカリ乾電池6本、
32GB までのmicroSD/SDHCカード、コイン

撮影を始める前の準備

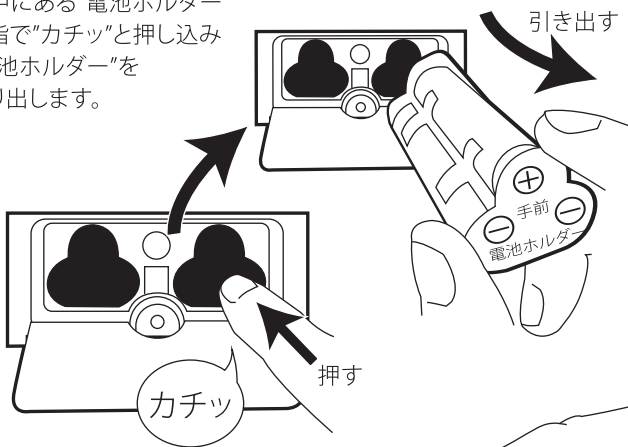
①“背面カバー”下の“背面カバーネジ”を
コインでゆるめ、“背面カバー”を
スライドして開けます。



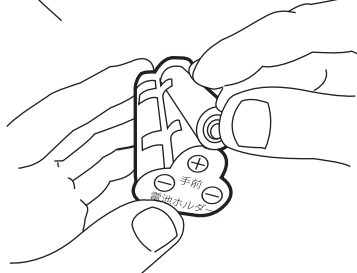
②本体底面の“電池BOXフタロック”を“開”に回し
“電池BOXフタ”を開けます。



③中にある“電池ホルダー”
を指で“カチッ”と押し込み
“電池ホルダー”を
取り出します。

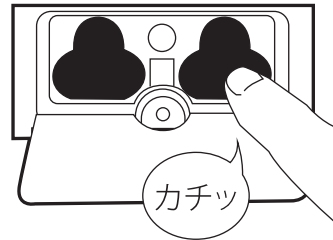


④“電池ホルダー”に
新品の単3形アルカリ乾電池
3本ずつを“+”の向きを
間違えないように入れます。

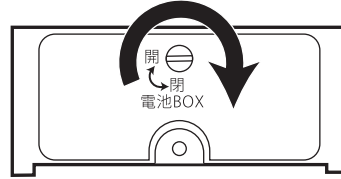


△ご注意

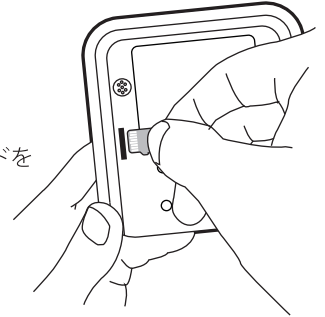
単3形アルカリ乾電池以外の充電式電池などは使用しないでください。
また、6本共新しい単3形アルカリ乾電池をご使用ください。1本でも残
量の少ない、または古い電池が混ざっていると電池寿命が極端に短
くなります。



⑤“電池ホルダー”の向
きに注意して本体に戻
します。指で“カチッ”と
押し込み“電池ホル
ダー”をセットし、“電池
BOXフタ”を開めて“電
池BOXフタロック”を
“閉”にします。



⑥“microSDスロット”に
microSD/SDHCカードを
正しく入れます。



△ご注意

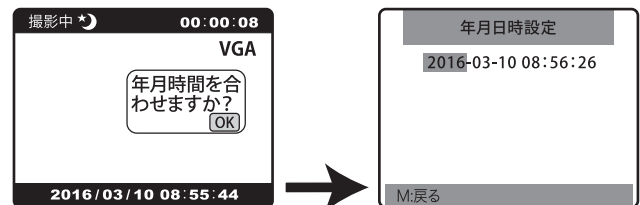
- 32GBまでのmicroSD/SDHCカードをご使用ください。
- microSD/SDHCカードは正しい方向で入れてください。逆に入れたり、無理に押し込むと抜けなくなったり、破損の原因となります。
- 以前にデジカメやスマートフォンなど別の機器で使用していたmicroSD/SDHCカードを使用する場合、本機で使用できないことがありますので、カメラ本体かパソコンで“フォーマット”(初期化)してからお使いいただくか、新しいmicroSD/SDHCカードをご用意ください。
※ 初期化をするとカード内のデータは全て消えます。

●フォーマット(初期化)のやり方

“M”(メニュー)ボタン3秒長押し→“メニュー画面”→
“設定”→“フォーマット”→“実行”

⑦電源を入れます。

電源スイッチを“ON”にすると液晶画面にオープニング画面が表示され、「撮影中」に切り換わり、『年月日時間を合わせますか?』と表示されます。“OK”(決定)ボタンを押し“▲▼◀▶”ボタンで設定してください。設定が完了しましたら、“OK”(決定)ボタンを押すと撮影が開始します。
※“年月日時間を合わせますか?”と表示されない時は、メニューの“設定”から設定できます



“OK”(決定)ボタンを押すと

△ご注意

“背面カバー”を外している時に電源スイッチが“ON”になっていると、液晶画面は表示され続けます。正面の人感センサーが反応していない時は消えています。“背面カバー”を閉めると自動的に液晶画面の表示は消えます。

●年月日時間の設定方法

年、月、日、時、分の順に合わせます。“▲▼”で合わせ“◀▶”で次へ移動します。分の設定が終わりましたら“OK”(決定)ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。 ※秒は設定できません。

△ご注意

電池残量がない状態のまま長時間放置された場合や、電池が入っていない状態のまま長時間経過した場合は、“電源スイッチ”を“ON”にすると“年月日時間を合わせますか?”と、表示されます。

●メニュー画面一覧

○“メニュー画面”では、お好みの設定に変更したり、microSD/SDHCカードをフォーマット(初期化)することができます。
 ※初期設定は予め推奨モードで設定されています(網かけ・※印)
 ※初期化をするとカード内のデータは全て消えます。

●設定の変更方法

電源スイッチを入れ、撮影中が待機中になっている時に変更できます。
 ※再生中は変更できません。

“M”(メニュー) ボタンを3秒長押し→“メニュー画面”
 →“▲▼◀▶”“OK”(決定) “M”(メニュー) ボタンで変更
 →“M”(メニュー) ボタン→前画面に戻る→“M”(メニュー) ボタン
 →撮影モードまで戻る

※設定画面を表示させたまま約3分経過すると撮影モードに戻ります。
 ※変更した設定は電池切れの時でも変わりません。

みる	写真をみる	年_月_日	各データ	再生※ 連続再生	このデータ※ 全部
	動画をみる※	年_月_日	各データ	再生※ 連続再生	
とる	写真でとる				
	動画でとる※				
写真設定	写真サイズ	QVGA 320×240 VGA 640×480※ HD 1280×720			
	写真枚数	3枚※			
		5枚			
		10枚			
動画設定	動画サイズ	QVGA 320×240 VGA 640×480※ HD 1280×720			
	コマ数	1秒/8コマ※			
		1秒/15コマ			
		1秒/30コマ			
	撮影時間	15秒※ 30秒 60秒			
音声録音	しない※ する				
設定	年月日時間設定	年月日時間設定画面			
	かんたん再生	写真 動画※			
	動作ランプ表示	する※ しない			
	タイマー撮影	しない※			
		する	時間設定画面	1日のみ※ 毎日	
	再生音量	小※			
		中			
		大			
	初期設定	キャンセル※ 実行			
	ソフトウェア	VER:SD3000 1.9a			
フォーマット	キャンセル※ 実行				

網かけ・※は初期設定

動画撮影画面

写真撮影画面



※撮影中の“動作ランプ”は“設定”で消すことができます。

●夜間撮影

本体の周囲が明るい場合はカラー撮影します。本体の周囲が暗くなると(20ルクス以下)“明暗センサー”が働き、赤外線LED(IR)撮影に切り換わります。赤外線LED(IR)撮影中は赤外線LEDが点灯しますが、赤外線自体は目には見えません。撮影中は本体正面の“動作ランプ”が赤く点滅して正常に撮影していることをお知らせします。また、液晶画面には撮影している画像に“撮影中★”の文字が赤く点滅してお知らせします。※夜間撮影はカラー撮影画像より画質はかなり低下し、モノクロ画像になり、画像や音声にノイズが出る場合があります。

⚠ご注意

“明暗センサー”は撮影範囲・感知範囲の明るさではなく、カメラ本体の明るさで動作します。明るい場所を撮影していても本体が暗い場所にある場合、赤外線LED(IR)撮影することがあり、画像が紫色がかったりカラー撮影画像とは違う色で録画されます。

●夜間撮影で録画画像が白くなる場合

被写体との距離が近すぎる場合や、極端に幅のせまい通路やすき間に取り付けて撮影すると、赤外線が反射してしまい録画画像が白くなることがあります。本体背面“コントロールパネル”の“赤外線LED切換スイッチ”を“8”にしても変わらない場合は、取付け位置や向き、角度を変えてください。
 ※赤外線LEDの目安 撮影する距離が、IR8=約3m/IR16=約5m

●タイマー撮影

設定した時間内だけ動作します。何時何分から動作が開始され、何時何分に動作が終了し、“1日のみ”か“毎日”を選択できます。

⚠ご注意

タイマー撮影は、設定した時間内撮影し続けるのではなく、設定した時間内でセンサーが反応した時のみ撮影します。

●動作ランプ表示と液晶画面表示一覧

※動作ランプは撮影モード中、センサーが反応したときに下記の表示パターンをくり返します。

モード・原因	動作ランプ表示	液晶画面表示
電源スイッチOFF	消灯	なし
動画でとる	赤ランプ設定秒数ゆっくり点滅	撮影中(★)点滅
写真でとる	赤ランプ設定枚数ゆっくり点滅	撮影中(★)点滅
microSD/SDHCカードが挿入されていない	赤ランプ15秒点灯	microSDカードなし
microSD/SDHCカードが読み込めない/異常がある	赤ランプ15秒点灯	フォーマットしてください
USBケーブルでパソコンに接続中	なし	USB
USBケーブルでパソコンに接続中でmicroSD/SDHCカードが挿入されていない	なし	USB
電池切れ	赤ランプ15秒早い点滅	撮影中・再生中画面に電池残量マーク

※電池切れの表示は電池残量がLEDを光らせる電圧より下がると消えてしまいます。

●撮影する “とる”に関する設定の変更

“メニュー画面”の“とる”/“写真設定”/“動画設定”/“設定”の中の“年月日時間設定”/“動作ランプ表示”/“タイマー撮影”/“フォーマット”をお好みの設定に変更できます。

M”(メニュー) ボタン3秒長押し→“メニュー画面”
 →“▲▼◀▶”“OK”(決定) “M”(メニュー) ボタンで変更
 →“M”(メニュー) ボタン→前画面に戻る
 →“M”(メニュー) ボタン→撮影モードまで戻る

撮影する とる

●操作中に画面が止まって(フリーズして)動かなくなった場合、1度電源を切り再度電源を入れてください。

●“電源スイッチ”を“ON”にするとオープニング画面が表示され、撮影が開始します。撮影は本体正面の“人感センサー”が人や動物、動いている車やバイク等に反応すると撮影を開始します。

※センサーが反応してから撮影が始まるまで約1秒程かかります。撮影中は本体正面の“動作ランプ”が赤く点滅して正常に撮影していることをお知らせします。また、液晶画面には撮影している画像に“撮影中★”の文字が赤く点滅してお知らせします。

●microSD/SDHCカードの保存と保存できる画像の目安

32GBまでのmicroSD/SDHCカードが使用可能です。microSD/SDHCカードに画像がいっぱいになると、古い“日”のデータ(フォルダー)から削除され、新しい画像が保存される上書き方式で保存されます。

△ご注意

microSD/SDHCカードがいっぱいになって動作しなくなったり、上書きしない場合は、本体かパソコンでフォーマット(初期化)してください。

●フォーマットのやり方 ※フォーマット(初期化)するとデータは全て消えます。

“M”(メニュー)ボタン3秒長押し→“メニュー画面”→“設定”
→“フォーマット”→“実行”

○動画録画回数の目安(コマ数=8コマ/15秒設定時) (動画)

	4GB	8GB	16GB	32GB
QVGA	500	1,070	2,200	4,500
VGA	175	375	775	1,575
HD	53	115	238	484

○写真撮影枚数の目安(3枚設定時) (回)

	4GB	8GB	16GB	32GB
QVGA	38,000	83,000	172,000	350,000
VGA	17,500	37,500	77,500	157,500
HD	6,400	13,000	28,000	58,000

△ご注意

- 動画・写真の保存数は、撮影状況や被写体により変わる場合があります。
- 動画・写真が混在している場合、保存数は変わります。
- microSD/SDHCカードのメーカーによって保存数は変わります。

画像を確認する ▶みる

- 操作中に画面が止まって(フリーズして)動かなくなった場合、1度電源を切り再度電源を入れてください。
- 弊社製品SD1000で録画した動画/写真データは、拡大機能・移動機能は使用できません。

●撮影した画像を液晶画面やパソコンで確認することができます。

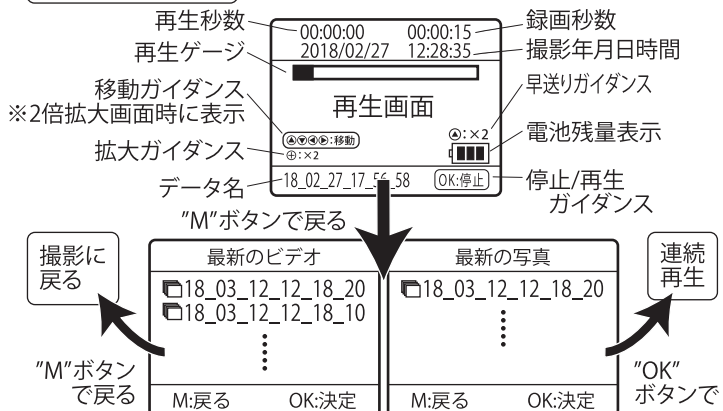
●かんたん再生

“電源スイッチ”が“ON”の状態撮影スタンバイ中、または撮影中に、“e”かんたん再生ボタンを約2秒長押しすると再生が始まります。かんたん再生では毎回最新の画像から再生され、1つの画像の再生が終わると次の画像が自動的に再生される“連続再生”で再生されます。

撮影モード→“e”(かんたん再生)ボタン約2秒長押し→再生画面
→“M”(メニュー)ボタン→“最新の動画”画面→“M”(メニュー)ボタン→撮影モードに戻る

※かんたん再生では最新の録画データから50のデータが連続再生されますので、50データ以前の録画データを確認する場合は“メニュー画面”の“みる”から録画データを確認してください。

かんたん再生画面 ※初期設定では“動画”に設定してあります。



“M”(メニュー)ボタンで“最新の動画”/“最新の写真”へ戻り、データ名を確認しながら画像を見ることができます。もう一度“M”(メニュー)ボタンで撮影モードに戻ります。

○かんたん再生の設定を変えるには

“M”(メニュー)ボタン3秒長押し→“メニュー画面”→“設定”→
“かんたん再生”→“写真・動画”どちらかを選択します。

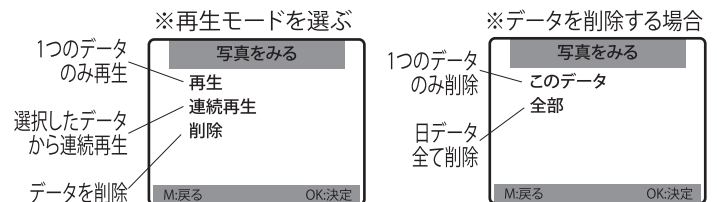
再生画面共通機能

- ※“OK”ボタンを押すと停止/再生ができます。(動画)
- ※“+”ボタンを押すと2倍→4倍画面になり、“-”ボタンで戻ります。(動画/写真)
- ※2倍/4倍画面では“▲▼◀▶”ボタンで画像内を移動できます。(動画/写真)
- ※“▲”ボタンで2倍/4倍速再生ができます。“▼”ボタンで戻ります。(動画)

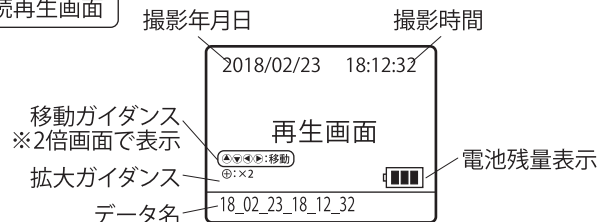
●写真をみる

保存データを選択して写真を再生・連続再生・削除します。選択した写真だけを再生・削除したり、選択した写真から連続再生させることができます。

撮影モード→“M”(メニュー)ボタン約3秒長押し→メニュー画面→▶みる→写真をみる→年,月データ→日データ→各データ→再生→“M”(メニュー)ボタンで撮影モードに戻る
連続再生→“M”(メニュー)ボタンで撮影モードに戻る
削除—このデータ・全部
※日データが削除されます→“M”(メニュー)ボタンで撮影モードに戻る



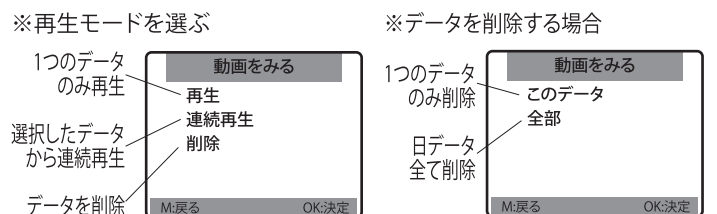
写真連続再生画面



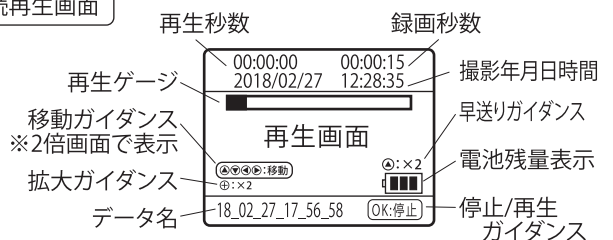
●動画をみる

保存データを選択して動画を再生・連続再生・削除します。選択した動画だけを再生・削除したり、選択した動画から連続再生させることができます。

撮影モード→“M”(メニュー)ボタン約3秒長押し→メニュー画面→▶みる→動画をみる→年,月データ→日データ→各データ→再生→“M”(メニュー)ボタンで撮影モードに戻る
連続再生→“M”(メニュー)ボタンで撮影モードに戻る
削除—このデータ・全部
※日データが削除されます→“M”(メニュー)ボタンで撮影モードに戻る



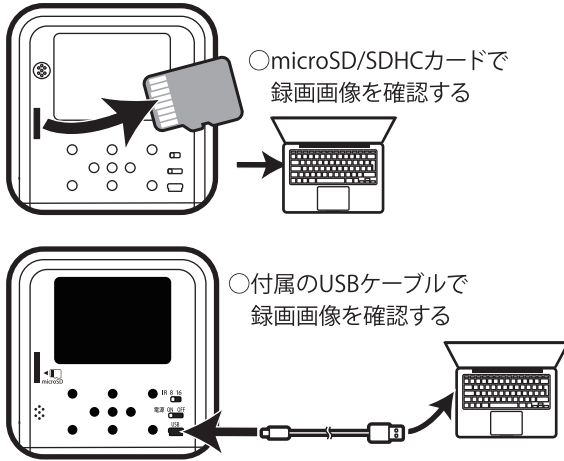
動画連続再生画面



●パソコンでみる

撮影した画像をパソコンで確認することができます。

対応OS Windows:7/8/10
MacOS:10.6.8~



- パソコンに録画画像が表示されましたら画像を確認します。
- 動画は下記で再生可能です。
Windows=Windows Media Player
Mac=Quick Time Player
- 動画データはAVI形式で保存されますので、AVI形式の再生に対応したアプリケーションをご利用ください。

△ご注意

- ご利用のパソコンの環境毎のご案内につきましては、おこなっておりませんので、あらかじめご了承ください。
- パソコンで画像を確認する前に、microSD/SDHCカードに正常に録画されていることをご確認ください。

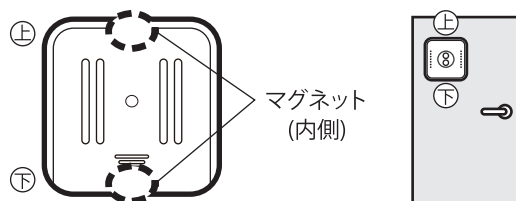
取付方法

△ご注意

- 正常に動作し、録画されることを必ずご確認ください。
- 取り付けようとしている場所でのように撮影されるかを何度かご確認しながら、取り付ける場所をお選びください。

マグネットで取り付ける

鉄製の扉やドア、シャッター、物置等に簡単に取り付けることができます。

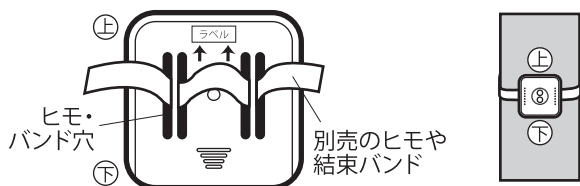


△ご注意

- マグネットで取り付ける場合、盗難にお気をつけ下さい。

ヒモや結束バンド(別売)で取り付ける

柱や杭等に簡単に取り付けることができます。背面カバーのヒモ・バンド穴に別売のヒモや結束バンドを通します。



背面カバーのヒモ・バンド穴に別売のヒモや結束バンドを通します。柱や杭等にしっかりと固定します。

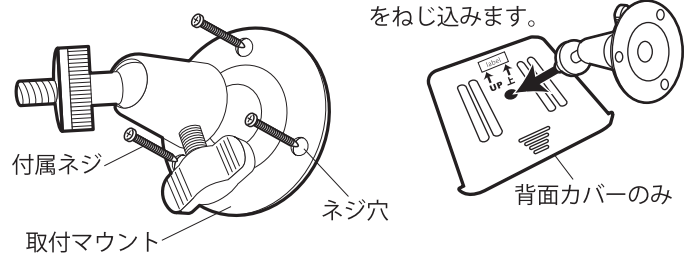
△ご注意

- 背面カバーのヒモ・バンド穴の強度は約10Kg程度ですので、締め付けすぎにご注意ください!

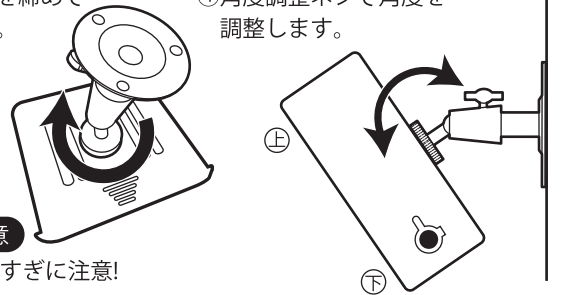
取付けマウントで取り付ける

平らな面の壁などに取り付けることができます。

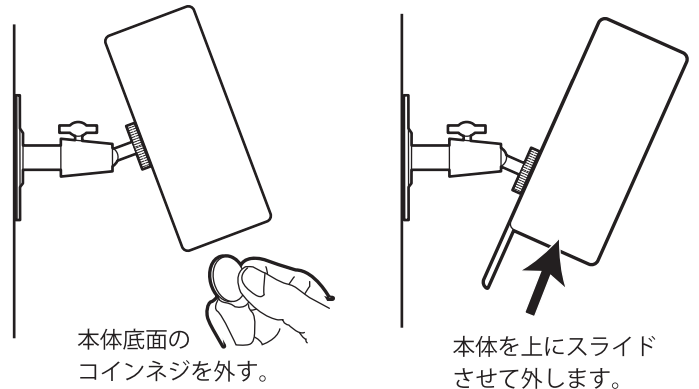
- ①取付マウントを付属のネジでしっかり固定します。
- ②背面カバーの取付マウントネジ穴に取付マウントをねじ込みます。



- ③固定リングを締めて固定します。
- ④角度調整ネジで角度を調整します。



●画像確認のために本体を取り外す場合



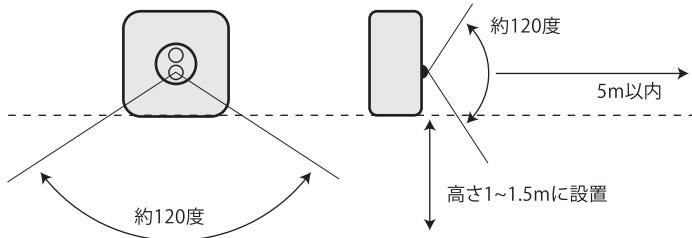
サイディングやコンクリート面の場合

取付マウントの穴を取付面にマーキングしてからドリルで(コンクリートの場合はコンクリート用で)5mmの穴をあけ、付属のリブを打ち込み、①のように固定します。

△ご注意

- 取り付けの際はしっかりと固定してください。落下等だけが原因になります。
- 取り付け場所を選ぶ際、完全防水ではありませんので、なるべく雨がからない場所をお選びください。また、完全防水ではありませんので水のたまる場所に置いて使用しないでください。ACアダプターをご使用の際は、雨のかかる場所では使用できません。
- 本体を上下逆に取り付けてしまいますと、水が入り、故障の原因となりますのでご注意ください。
- 映像や画質が低下するため、直接日光の影響を受けない場所をお選びください。
- 屋外でご使用の場合、雨やホコリなどでカメラレンズカバーの汚れにより、撮影に影響が出ないよう、やわらかい布等で定期的なきれいにすることをおすすめします。
- 塗装面やクロス面などに取り付ける場合は、塗装のはがれや、クロスのはがれ等に十分注意してください。
- 本機の取付や取り外しの際に生じたクロスのはがれや汚れにつきましては、当社は一切の責任を負いませんので予めご了承ください。
- 石膏ボードには取り付けられません。

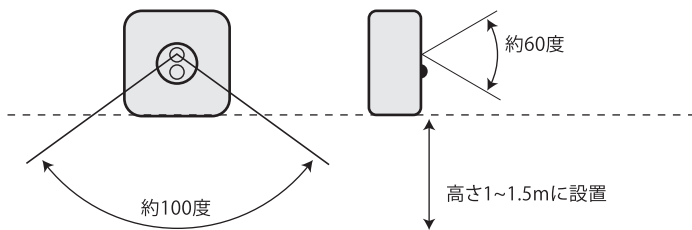
人感センサーの感知範囲



△ご注意

●人感センサーは外気温の上昇に大きく影響を受けます。特に猛暑日には誤作動や反応しにくい等の症状がでる場合がありますので、取り付け場所を変更する等の対処が必要になる場合があります。●人感センサーの感知範囲は通常を目安です。気温や直射日光の影響で大きく変化する場合があります。●人感センサーはガラス越しには反応しません。

カメラの撮影可能範囲



△ご注意

カメラに対して横切る方向に動く対象物は、センサーに反応して撮影がスタートするまでにカメラの前にはない場合があります。撮影されないことがあります。この場合カメラの取付け位置や向き、角度を変えていただくことをおすすめします。

電池寿命について

○電池でご使用の場合、電池寿命の目安は下記のようになっておりますが、液晶画面で動画や写真を再生する回数や暗いところでの撮影回数などにより電池寿命は短くなっていきます。

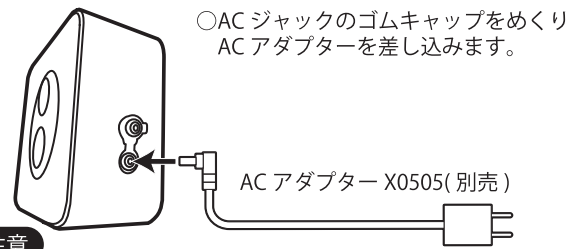
- 動画: 1日に15秒(8fps)を10回撮影して約3ヶ月
- 写真: 1日3枚を10回撮影して約12ヶ月

電池残量表示	
	60% ~ 100%
	30% ~ 60%
	10% ~ 30%
	0% ~ 10%

極端に電池寿命が短くなる例

- 人通りや人の出入りが多い場所に取り付けている。
- 人感センサーが誤作動する場所(直射日光/木や葉/風等の影響を受ける場所)に取り付けている。
- 赤外線LED撮影をし続ける場所に取り付けている。
- いつも液晶画面を表示させている。

ACアダプター(別売)を使用する場合(X0505をお買い求めください)



△ご注意

- 電池とACアダプターは絶対に併用しないでください。電池の液漏れや故障の原因となります。
- ACアダプターを使用する場合、雨のかかる場所では使用できません。

製品仕様

電源	単3形アルカリ乾電池6本(別売) 専用ACアダプターX0505(別売) ※電池とアダプターの併用不可
電源スイッチ	ON/OFF
電池寿命	1日に動画15秒(8コマ)を10回撮影して約3ヶ月/1日に写真3枚を10回撮影して約12ヶ月 ※液晶画面で動画や写真を再生する回数や時間、夜間撮影が多い場合等により、上記寿命より短くなります。
電池切れ表示	動作ランプ赤が早く点滅/液晶画面に電池残量表示
人感センサー	上下方向120°・左右方向120°/感知距離約5mまで ※高さ1.5m設置時
カメラ	CMOS-100万画素
レンズ視野角	上下方向60°・左右方向100°(高さ1.5m設置時)
赤外線ブラックLED	約3m=0.5W×8灯/約5m=0.5W×16灯(20ルクス以下の時) ※スイッチ代替式 ※夜間撮影時に赤く光りません。
録画媒体	32GBまでのmicroSD/SDHCカード(別売)
液晶画面	3.0インチ 横58mm×縦44mm(約)
動作ランプ表示	ON/OFF
写真撮影サイズ/枚数	QVGA 320×240・VGA 640×480・HD 1280×720 /3枚・5枚・10枚
写真フレームレート	3fps
動画撮影サイズ/時間	QVGA 320×240・VGA 640×480・HD 1280×720 /15秒・30秒・60秒
動画フレームレート	8fps/15fps/30fps
音声録音	ON/OFF モノラル ※動画のみ
タイマー撮影	1日のみ/毎日
かんたん再生ボタン	写真/動画 最新撮影データから連続再生
再生音量	小/中/大
再生画面拡大	2倍/4倍
再生速度	2倍/4倍 ※動画再生時のみ
データ保存形式	写真=jpg/動画=AVI ※上書き方式
データ表示	年.月.日.時間表示
防水規格	IPX5相当 ※雨がかかる場所もOK(電池使用時のみ)
使用温度範囲	-20度~45度(約)
取付方法	マグネット(内蔵)・ネジ(付属)・ヒモ、バンド(別売)
本体サイズ	105(W)×105(H)×53(D)mm
本体重量	約260g(電池を含まない)

製品のお問い合わせ先

リーベックス株式会社

〒333-0801 埼玉県川口市東川口3-10-5
TEL 048-294-4945 FAX 048-294-4948

ホームページ <http://www.revex.jp/>

608102

時間: 月~金 9:30~12:00

13:00~17:30

土、日、祝日はお休みです